関係者のみなさまへ

当校は開校 6 年目を迎え、これまでに達成したいくつかのハイライトを以下お伝えさせていただきます。

1. **チャーター5 年契約更新及び中学校増設：** 2018 年開校からの当校の実績をもとに、**ジョージア州チャータースクール委員会は、当校チャーター5 年契約更新、そして中学校増設（2024-2025 学年）計画を承認する予定です。**

2. **グレード“A”学校：** 2022-2023 学年度の ICA ジョージア“Content Mastery”スコア（ジョージア州規定アセスメントにて行われる英語・算数・理科・社会の合計達成スコア）にて 91.4 点を取得し、ジョージア州全小学校の上位 18%に入り、グレード“A”学校となりました。

3. **ICA ジョージアの日本語算数プログラムと算数高得点数：**ジョージア州規定アセスメントの算数にて、当校児童は **98.28%**という高得点を得ました。これは、日本の伝統的な算数方式が秘訣であり、学業エクセレンスを目指す当校のコミットメントを浮き彫りにしています。暗記を好む米国の伝統的な方式とは異なり、ICA ジョージアの教員は、児童がどんな方程式にも取り組めるよう、問題解決能力を強化することに重点を置いています。

学業成功へと導く ICA ジョージアの多様性：:

1. **多様性：**ICA ジョージアには、ジョージア州内で ESOL 児童数（35%）が最も高い学校の一つです。また、過去最多のアジア系児童と 25 カ国以上の国々と親交のある児童が在籍する当校は、日本語と日本文化がいかに世界中で大切にされているかを証明しています。

2. **教員エクセレンス：** ICA ジョージアには、非常に優秀な学校リーダーと教員がおり、高い定着率があることを誇り思います。児童の学力を向上させるために、教員の専門知識を高める研修プログラムを強化しています。

3. **日本語と英語のカリキュラム：** 質の高い日本語と英語のカリキュラムを維持し、リスニングとスピーキングにおける日本語習得目標を達成します。

4. **日本及び他国文化の紹介：** 当校アフター・スクール・プログラムでは、プロのダンス講師によるダンス・クラスなど幅広い分野のクラスを提供しています。学校行事としては、餅つきや書初め、ヒスパニック月間、ブラック・ヒストリー月間、カルチャー・アラウンド・ザ・ワールドなど、様々な文化に関するイベントを毎年提供しています。

ICA ジョージア・コミュニティー・サービスやアクティビティー：

1. **ピーチツリー・コーナー子供祭り：**ICA ジョージアは、全てのファミリーそして日本コミュニティー関係者と共に、思いやりのあるコミュニティーを作り出しています。当校 PTO は、児童を中心としたアクティビティーを提供したり、学校のフィールドトリップに貢献しています。昨年度の PTO 主催『**子供祭り**』は、当校ファミリーと地元コミュニティーのサポーターをつなぐ素晴らしいイベントでした！

2. **コミュニティー・サービス：** 毎年２回、当校では児童そしてファミリーが共に参加するコミュニティー・サービスを企画しています。スチューデント・リーダーシップ・チームは、リーダーシップに関するクラスを受講し、寄付の重要さについて学び、コミュニティー・サービスの企画に携わります。また、学校のためのファンドレイジングそして児童をたたえる大型イベントとして

“ダイニング・ウィズ・ザ・スカラーズ（DWTS）”が昨年度から始まり、今年の DWTS では、開校から 6 年続くコミュニティー・サービスについてセレブレーションをします。在アトランタ総領事館の前田未央総領事はじめ領事館スタッフのみなさま、日米協会、日本商工会、ジャパンフェスト・アトランタなど、地元コミュニティーのみなさまとこれからも日本文化プログラムについてコラボレーションを続けます。

3. ジャパンフェスト・アトランタ及びジャパンデー： 2023 年秋、全米でも最大規模を誇る日本文化そして教育要素のあるお祭りの一つであるジャパンフェスト・アトランタにて、そして、2024 年 1 月 23 日、ジョージア州議事堂にて開催された“ジャパンデー”にて、当校児童は日本語と英語での歌を披露しました。

目標寄付金額：US$75,000 について

ICA ジョージアの財政力と安定性を維持するため、不景気などの不測の事態に対処できるよう、十分な柔軟性を保つよう努めています。当校の収入源は、学校運営“基礎”資金（Quality Basic Education, QBE）、連邦政府の助成金・プログラム支援金、寄付金の 3 つがあります。2023 年度の QBE 州資金（児童数及び教員の資格と経験に基づく）は 2,731.57 ドル (ICA ジョージアの全収入 91%を占める)を受領しました。

財務データ：

- 財政黒字：中間調整 QBE 収益の増加により、23 年度は 356,000 ドルの一般会計黒字を実現しました。

- 教職員へのボーナス： 23 年度には$2,000 のボーナスを献身的な教職員へ支給することができ、24 年度には州から$1,000 のボーナスが支給されました。タイトル I・II・IV プログラム、スペシャル・エジュケーション・サービスなどの連邦資金は、ICA ジョージアの全収入の 2.6%となり、資格のあるファミリー数に基づいて割り当てられています。

- 寄付：寄付金は保護者さま、理事会メンバー、そしてコミュニティーからのサポーターみなさまから寄せられ、ICA ジョージアの全収入の 6%を占めています！2022-2023 学年度、ICA ジョージアは約 64,000 ドルの寄付を受領しました（目標額：75,000 ドル）。ここで重要なことは、州からの QBE (Quality Basic Education) 資金(児童数及び教員の資格と経験に基づく)、州チャータースクール助成金プログラム、連邦助成金は、**“基礎”**教育費として割り当てられるものです。**エクセレンス**の達成、そしてコミュニティーへ貢献するための質の高い教育を提供するためには、みなさまからのご支援が必要です！

- 財務目標： 今学年度、当校では “ICA ジョージア年間パートナー・スポンサー”プログラムを導入しました！ **添付にてプログラムの詳細をご参照ください。**このプログラムを通し、5 年戦略プランそして中学校増設プランという新しいプラン実行にも必要となる寄付目標額を達成することができると信じております。**”パートナー・スポンサー”となり、ぜひご家族やお知り合いにもこのプログラムを広めてください。**

ICA ジョージア・コミュニティーへのサポートに感謝いたします。イッショニ・ガンバリマショウ！

どうぞよろしくお願いいたします。

ロバート・N・ジョンソン
理事長
ICA ジョージア理事会代表